

JATA18-20  
2018年6月28日発行

## 「2018年6月期(第1回) 旅行市場動向調査」

一般社団法人 日本旅行業協会（JATA）では、JATA会員各社および中連協会員各社へ調査モニターへの登録を依頼し、登録のあった632社を対象として、四半期ごとに「旅行市場動向調査」を実施しております。今回、6月期の調査がまとまりましたのでお知らせします。

### 《海外旅行DI》

DI値は3カ月前(1～3月)より+8ポイント上昇しマイナス8。3カ月後(7～9月)は+4ポイント上昇しマイナス4。6カ月後(10～12月)は現況よりも+1ポイント高いマイナス7。

◆現況は回復傾向。国際情勢の緊張緩和に伴い中国、韓国が堅調に回復。ヨーロッパ、アメリカ・カナダなど欧米も回復。3カ月後も緩やかな回復継続が見込まれる。

### 《国内旅行DI》

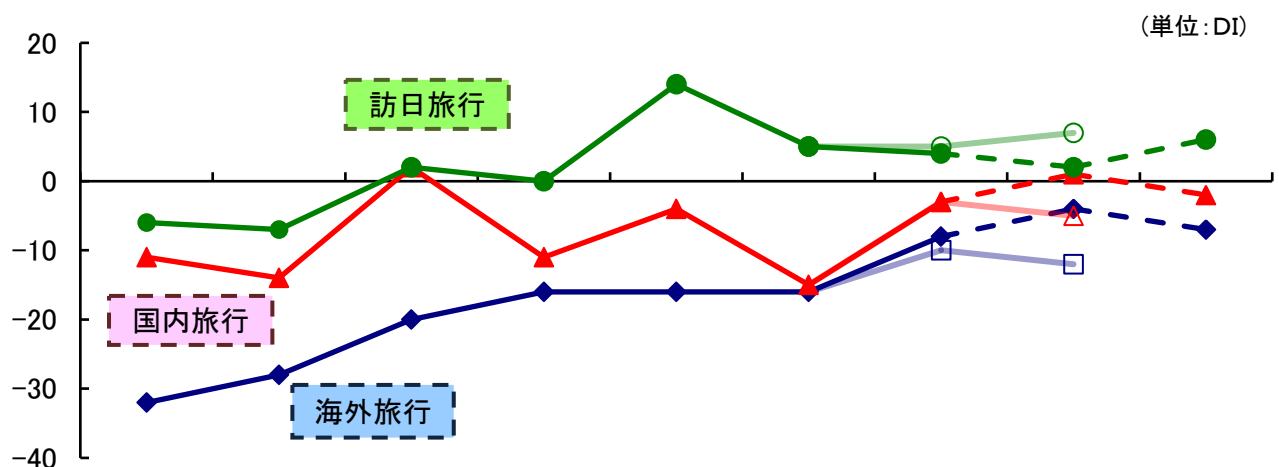
DI値は3カ月前(1～3月)より+12ポイント上昇しマイナス3。3カ月後(7～9月)は+4ポイント上昇しプラス1。6カ月後(10～12月)は現況よりも+1ポイント高いマイナス2。

◆個人観光旅行が苦戦するも、好調な団体旅行がDI値を押し上げた。3カ月後はプラス圏内まで上昇する見込み。夏休みによる個人観光旅行と沖縄の回復が見込まれる。

### 《訪日旅行DI》

DI値は3カ月前(1～3月)より-1ポイント低下しプラス4。3カ月後(7～9月)は-2ポイント低下しプラス2。6カ月後(10～12月)は現況よりも+2ポイント高いプラス6。

◆現況全般は2期連続の低下。地方が上昇するも、定番のゴールデンルートや北海道の低下が影響。3カ月後はFITは好調を維持するが、団体やMICEの減少に伴い緩やかな低下が見込まれる。



|        | 1年半前<br>(10～12月) | 1年<br>3カ月前<br>(1～3月) | 1年前<br>(4～6月) | 9カ月前<br>(7～9月) | 6カ月前<br>(10～12月) | 3カ月前<br>(1～3月) | 現況<br>(4～6月) | 3カ月後<br>(7～9月) | 6カ月後<br>(10～12月) |
|--------|------------------|----------------------|---------------|----------------|------------------|----------------|--------------|----------------|------------------|
| 海外旅行全般 | -32              | -28                  | -20           | -16            | -16              | -16            | -8<br>※-10   | -4<br>※-12     | -7               |
| 国内旅行全般 | -11              | -14                  | 2             | -11            | -4               | -15            | -3<br>※-3    | 1<br>※-5       | -2               |
| 訪日旅行全般 | -6               | -7                   | 2             | 0              | 14               | 5              | 4<br>※5      | 2<br>※7        | 6                |

※2018年3月期調査見通し数値

今回の調査結果は6月18日の大阪府北部地震の影響は含まれておりません。

## ■旅行市場動向調査について

一般社団法人 日本旅行業協会（JATA）では、JATA会員および中連協会員各社へ調査モニターへの登録を依頼し、会員1402社中、登録のあった632社を対象として、四半期ごとに「旅行市場動向調査」を実施し、その結果を発表しております。

「旅行市場動向調査」は、現況・先行き（3ヵ月後・6ヵ月後）についてのアンケートを実施し、旅行市場の動向を把握することを目的としております。

調査では各質問事項に対し「良い」「普通」「悪い」「取り扱っていない」で評価を求め、回答数から「取り扱っていない」（無回答を含む）の回答を除いたものを母数として各回答のシェアを算出し、「良い」を選んだ割合（%）から「悪い」を選んだ割合（%）を引いて、「D I」（=Diffusion Index ディフュージョン・インデックス）という景気動向指数に加工して発表しています。D I 値の範囲は、全て良い（100）から、全て悪い（-100）の間の評価となります。

## ◆調査概要

※今回の調査結果は6月18日の大阪府北部地震の影響は含まれておりません。

|      |                              |
|------|------------------------------|
| 調査地域 | ： 全国                         |
| 調査対象 | ： J A T A 会員各社、中連協会員各社の経営者など |
| 調査方法 | ： インターネット調査                  |
| 調査期間 | ： 2018年5月21日（月）～6月8日（金）      |
| 設定数  | ： 632社                       |
| 回収数  | ： 299社                       |
| 回収率  | ： 47.3%                      |

## ◆業態別区分について

「旅行市場動向調査」では、各業況を業態別に分析しています。

各業態の定義と今回調査での回答件数は下記の表の通りとなっています。

| 業態名            | 定義                                    | 社数  | 比率    |
|----------------|---------------------------------------|-----|-------|
| 総合旅行会社         | 全国にネットワークを持ち、全分野に商品を持つ大規模な旅行会社        | 27  | 9.0%  |
| 海外旅行<br>ホールセラー | 海外旅行を専業とするホールセラー会社                    | 19  | 6.4%  |
| 海外旅行系<br>旅行会社  | 旅行業の取扱額が50億円以上で、うち海外旅行の取扱額が80%以上の旅行会社 | 16  | 5.4%  |
| 国内旅行<br>ホールセラー | 国内旅行を専業とするホールセラー会社                    | 11  | 3.7%  |
| リテラー1          | 上記以外で<br>旅行業の取扱額が30億円以上の旅行会社          | 24  | 8.0%  |
| リテラー2          | 上記以外で<br>旅行業の取扱額が30億円未満の旅行会社          | 118 | 39.5% |
| インハウス          | 親会社の業務渡航などを中心に行っている旅行会社               | 37  | 12.4% |
| ネット系<br>旅行会社   | 上記以外でインターネット販売が<br>中心である会社            | 13  | 4.3%  |
| 訪日旅行系<br>旅行会社  | 上記以外で訪日旅行販売が中心である会社                   | 34  | 11.4% |

\*ホールセラー … パッケージツアーの企画・販売を専門に行う旅行会社

この資料についてのお問い合わせは、JATA広報室までお願いします。  
なお、本データはJATAホームページ <http://www.jata-net.or.jp> でご覧になれます。  
TEL : (03)3592-1244

## ■海外旅行全般の業況について

**現況は回復傾向。国際情勢の緊張緩和に伴い中国、韓国が堅調に回復。  
ヨーロッパ、アメリカ・カナダなど欧米も回復。3ヵ月後も緩やかな回復継続が見込まれる。**

### 総 合

海外旅行全般の業況は2年前のマイナス40を底に堅調に回復。前回調査では2期連続の足踏みとなっていたDI値も、今期は「ヨーロッパ」(+12ポイント)をはじめ、「韓国」(+11ポイント)、「アメリカ・カナダ」(+8ポイント)、「中国」(+6ポイント)の回復に押されて上昇。客層別では「ハネムーン」が前回比+5ポイント、「商用・視察」が前回比+1ポイントでマイナス圏を脱した。

### 現況(4～6月) 欧米、韓国・中国が回復傾向でDI値が上昇

海外旅行全般は3ヵ月前(1～3月)より+8ポイント上昇し、マイナス8

- ・「中国の回復は顕著に感じる。韓国も個人が中心でしたが、団体・メディア販売が復調の兆し」(総合旅行会社)
- ・「業務出張は顕著に推移している。」(インハウス)
- ・「ヨーロッパは好調な出だし。ボリュームのある夫婦旅行と家族旅行で数字を積み上げている」(リテラー1)

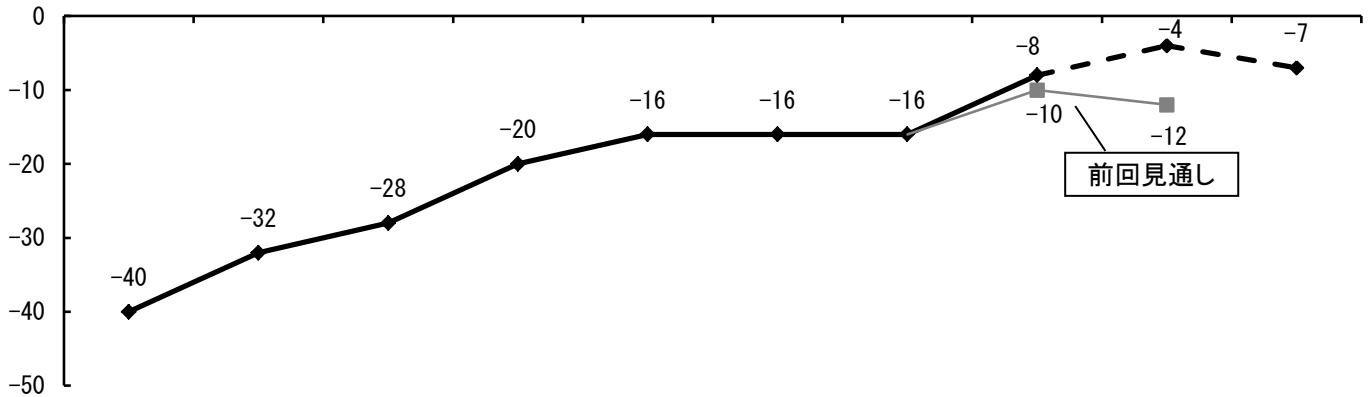
### 3ヵ月後(7～9月)の見通しは緩やかな回復継続

3ヵ月後(7～9月)は+4ポイント上昇しマイナス4。6ヵ月後(10～12月)は現況より+1ポイント高いマイナス7

- ・「ヨーロッパは引合いが増えてきている。」(インハウス)
- ・「間際予約の傾向が強く、申し込みの動きが遅くなっているため、回復基調は何えるものの大幅改善迄には至っていない。」(リテラー2)
- ・「韓国の問合せが南北会談がうまくいっていることもあり増えてきている。台湾の需要が昨年の勢いほどなくなったように感じる。」(海外旅行ホールセラー)

N:有効回答数  
(N=230)

(単位:DI)



※2018年3月期調査見通し数値

|            | 1年半前 (10～12月) | 1年3ヵ月前 (1～3月) | 1年前 (4～6月) | 9ヵ月前 (7～9月) | 6ヵ月前 (10～12月) | 3ヵ月前 (1～3月) | 現況 (4～6月) | 3ヵ月後 (7～9月) | 6ヵ月後 (10～12月) |
|------------|---------------|---------------|------------|-------------|---------------|-------------|-----------|-------------|---------------|
| 総合旅行会社     | -42           | -14           | 11         | 10          | 15            | 9           | -4        | 23          | 11            |
| 海外旅行ホールセラー | -41           | -40           | -35        | -21         | -44           | -25         | -32       | -48         | -12           |
| 海外旅行系旅行会社  | 8             | -16           | -9         | -14         | -17           | -35         | -6        | 0           | 0             |
| リテラー1      | -23           | -19           | 9          | 3           | 21            | 4           | 43        | 17          | 4             |
| リテラー2      | -35           | -37           | -34        | -26         | -39           | -24         | -15       | -8          | -11           |
| インハウス      | -20           | -17           | -15        | -12         | 2             | -8          | 0         | 0           | -3            |
| ネット系旅行会社   | -50           | -50           | -16        | -100        | 25            | -40         | -40       | -20         | -40           |

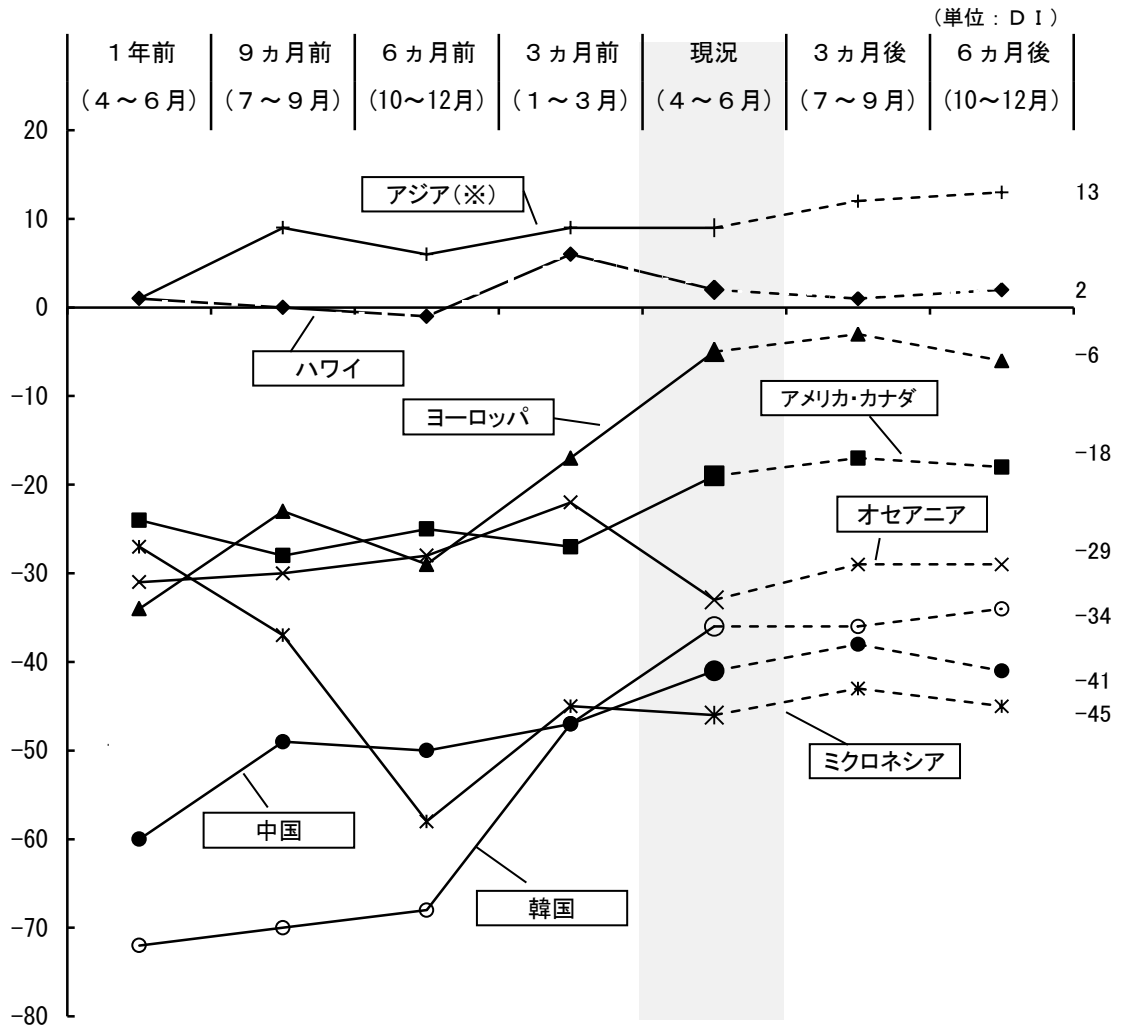
今回の調査結果は6月18日の大阪府北部地震の影響は含まれておりません。

◆海外旅行の需要動向（方面別）

ヨーロッパ、アメリカ・カナダや中国、韓国が回復。ハワイ、オセアニア、ミクロネシアは低下。  
3か月後はハワイのみわずかな低下が見込まれる。

- ・ 3か月前(1～3月)に比べ最も上昇したのは「ヨーロッパ」(+12ポイント)、「韓国」(+11ポイント)、「アメリカ・カナダ」(+8ポイント)、「中国」(+6ポイント)。最も低下したのは「オセアニア」(-11ポイント)、次いで「ハワイ」(-4ポイント)、「ミクロネシア」(-1ポイント)。1年前と比べて、「韓国」は+36ポイント、「ヨーロッパ」は+29ポイントと大幅な回復がみられた。1年前と比べて下回ったのは「オセアニア」、「ミクロネシア」。
- ・ 3か月後(7～9月)は「ヨーロッパ」は緩やかに上昇が見込まれる。今期低下の大きかった「オセアニア」、「ミクロネシア」はわずかな復調が見込まれる。

N:有効回答数  
(N=230)



|          | 1年前<br>(4～6月) | 9カ月前<br>(7～9月) | 6カ月前<br>(10～12月) | 3カ月前<br>(1～3月) | 現況<br>(4～6月) | 3か月後<br>(7～9月) | 6か月後<br>(10～12月) |
|----------|---------------|----------------|------------------|----------------|--------------|----------------|------------------|
| ハワイ      | 1             | 0              | -1               | 6              | 2            | 1              | 2                |
| アメリカ・カナダ | -24           | -28            | -25              | -27            | -19          | -17            | -18              |
| ヨーロッパ    | -34           | -23            | -29              | -17            | -5           | -3             | -6               |
| オセアニア    | -31           | -30            | -28              | -22            | -33          | -29            | -29              |
| ミクロネシア   | -27           | -37            | -58              | -45            | -46          | -43            | -45              |
| アジア(※)   | 1             | 9              | 6                | 9              | 9            | 12             | 13               |
| 中国       | -60           | -49            | -50              | -47            | -41          | -38            | -41              |
| 韓国       | -72           | -70            | -68              | -47            | -36          | -36            | -34              |

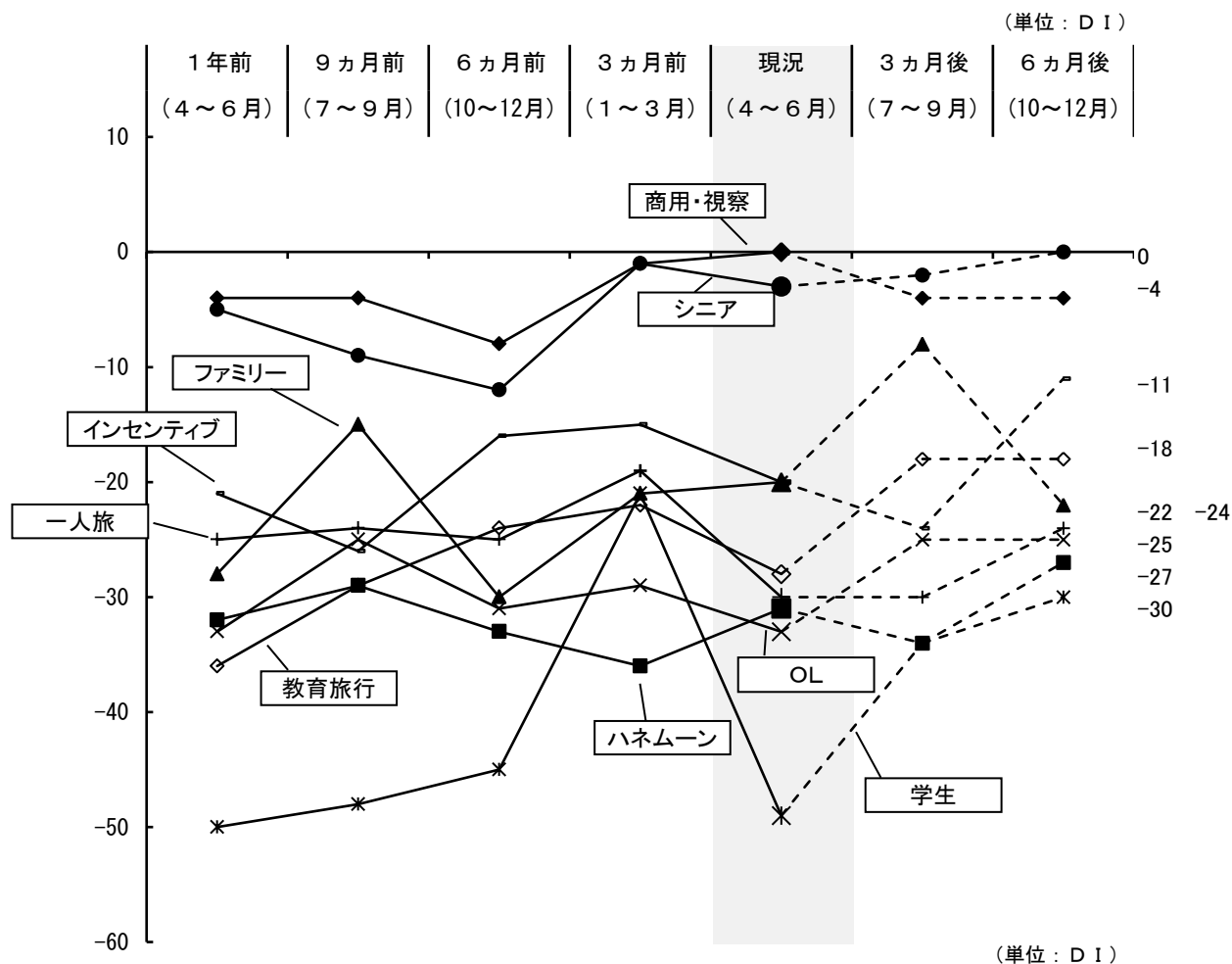
(※) 今期から記載を「アジア」から「アジア(中国・韓国を除く)」に変更して調査  
今回の調査結果は6月18日の大阪府北部地震の影響は含まれておりません。

◆海外旅行の需要動向（顧客層別）

現況は商用・視察が2期連続回復し、マイナス圏を脱した。ハネムーンも回復。  
3ヵ月後は夏休み・お盆を迎えるファミリー、学生、教育旅行が伸長し、前年超えが見込まれ

- ・ 3ヵ月前と比べて「ハネムーン」が+5ポイント、「ファミリー」、「商用・視察」が+1ポイントの微増。「商用・視察」はマイナス圏を脱した。最も大きく低下したのは卒業シーズンの終わった「学生」（-28ポイント）、続いて「一人旅」（-11ポイント）、「教育旅行」（-6ポイント）、「インセンティブ」（-5ポイント）、「OL」（-4ポイント）、「シニア」（-2ポイント）。
- ・ 3ヵ月後（7～9月）は、今期と比べて「ファミリー」が+12ポイント、「学生」が+15ポイント、「教育旅行」が+10ポイントの見込み。前年の同時期（9ヵ月前）と比べて、「学生」は+14ポイント、「教育旅行」は+11ポイント、「ファミリー」は+7ポイント高くなる見込み。

N:有効回答数  
(N=230)



|             | 1年前<br>(4～6月) | 9ヵ月前<br>(7～9月) | 6ヵ月前<br>(10～12月) | 3ヵ月前<br>(1～3月) | 現況<br>(4～6月) | 3ヵ月後<br>(7～9月) | 6ヵ月後<br>(10～12月) |
|-------------|---------------|----------------|------------------|----------------|--------------|----------------|------------------|
| ハネムーン       | -32           | -29            | -33              | -36            | -31          | -34            | -27              |
| ファミリー       | -28           | -15            | -30              | -21            | -20          | -8             | -22              |
| OL          | -33           | -25            | -31              | -29            | -33          | -25            | -25              |
| 学生（教育旅行を除く） | -50           | -48            | -45              | -21            | -49          | -34            | -30              |
| シニア（60歳以上）  | -5            | -9             | -12              | -1             | -3           | -2             | 0                |
| 一人旅         | -25           | -24            | -25              | -19            | -30          | -30            | -24              |
| インセンティブ(*)  | -21           | -26            | -16              | -15            | -20          | -24            | -11              |
| 商用・視察       | -4            | -4             | -8               | -1             | 0            | -4             | -4               |
| 教育旅行        | -36           | -29            | -24              | -22            | -28          | -18            | -18              |

\*「インセンティブ」:企業・団体等が従業員への報奨として提供する旅行

今回の調査結果は6月18日の大阪府北部地震の影響は含まれておりません。

## ■国内旅行全般の業況について

現況は個人観光旅行が苦戦するも、好調な団体旅行がDI値を押し上げた。3ヵ月後のDI値はプラス圏内まで上昇する見込み。夏休みによる個人観光旅行と沖縄の回復が見込まれる。

### 総合

国内旅行全般の業況は3ヵ月前のマイナス15から+12ポイント回復するも、マイナス圏に留まった。「北海道」や「東京」「東北」が+10ポイント以上の上昇。「近畿」「愛知・岐阜・三重」「沖縄」以外の地域で上昇。1年前の同時期に最も業況が高かった「沖縄」は、麻疹の流行もありマイナス1に低下。個人観光旅行は振るわず、「ファミリー」以外は3ヵ月前のDI値から上昇が見られない。一方で団体旅行は好調で3ヵ月前と比べて大きく回復。国内旅行全体のDI値を押し上げたと見られる。3ヵ月後の業況予想は夏休みによる個人観光旅行の回復と「沖縄」の回復が見込まれ、業況はプラス1とマイナス圏を脱する見込み。

### 現況(4～6月)は個人観光旅行が苦戦するも、好調な団体旅行がDI値を押し上げた。

国内旅行全般は3ヵ月前(1～3月)より+12ポイント上昇し、マイナス3

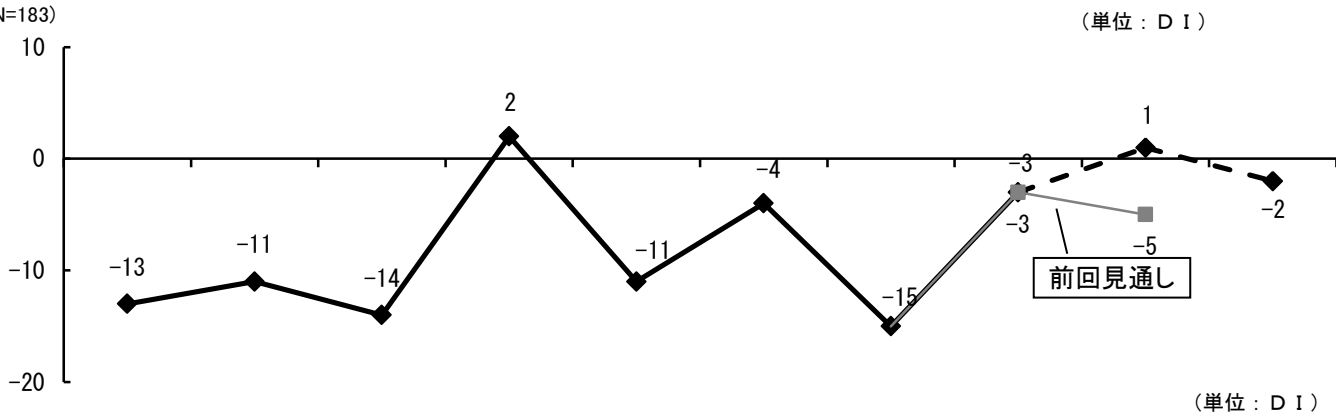
- ・「職場旅行の件数が増大傾向にあり。」(総合旅行会社)
- ・「沖縄ははしかの影響でGWを含めて苦戦。」(国内旅行ホールセラー)
- ・「社員旅行が少しずつですが増えてきております。」(インハウス)

### 3ヵ月後は夏休みによる個人観光旅行の上昇や「沖縄」の回復により上継続が見込まれる。

3ヵ月後(7～9月)は+4ポイント上昇しプラス1。6ヵ月後(10～12月)は現況より+1ポイント高いマイナス2

- ・「国内旅行については、実際の予約が顕著にふえています。」(リテラー2)
- ・「間際予約が多い中で、夏休みのファミリー層は昨年よりも早く予約頂いている。」(総合旅行会社)
- ・「7月と8月にホテルが少ない(特に東京)、お客様希望のホテルが満室でキャンセルになることが多い。」(国内旅行ホールセラー)

N:有効回答数  
(N=183)



| 2年前<br>(4～6月) | 1年半前<br>(10～12月) | 1年<br>3ヵ月前<br>(1～3月) | 1年前<br>(4～6月) | 9ヵ月前<br>(7～9月) | 6ヵ月前<br>(10～12月) | 3ヵ月前<br>(1～3月) | 現況<br>(4～6月) | 3ヵ月後<br>(7～9月) | 6ヵ月後<br>(10～12月) |
|---------------|------------------|----------------------|---------------|----------------|------------------|----------------|--------------|----------------|------------------|
| -13           | -11              | -14                  | 2             | -11            | -4               | -15            | -3           | 1              | -2               |
|               |                  |                      |               |                |                  |                | ※-3          | ※-5            |                  |

※2018年3月期調査見通し数値

|            | 1年半前<br>(10～12月) | 1年<br>3ヵ月前<br>(1～3月) | 1年前<br>(4～6月) | 9ヵ月前<br>(7～9月) | 6ヵ月前<br>(10～12月) | 3ヵ月前<br>(1～3月) | 現況<br>(4～6月) | 3ヵ月後<br>(7～9月) | 6ヵ月後<br>(10～12月) |
|------------|------------------|----------------------|---------------|----------------|------------------|----------------|--------------|----------------|------------------|
| 総合旅行会社     | -18              | -19                  | 18            | -15            | -7               | -17            | 10           | 15             | 26               |
| 国内旅行ホールセラー | -43              | 0                    | -33           | 0              | -33              | -17            | -27          | 18             | 0                |
| リテラー1      | -39              | -19                  | 20            | 0              | 21               | -19            | -5           | 0              | -5               |
| リテラー2      | -3               | -16                  | 5             | -16            | -5               | -11            | -3           | -3             | -3               |
| インハウス      | -5               | 7                    | -7            | -3             | 0                | -11            | 6            | 2              | 0                |
| ネット系旅行会社   | -33              | -67                  | -43           | -27            | -20              | -33            | -50          | -14            | -80              |

今回の調査結果は6月18日の大阪府北部地震の影響は含まれておりません。

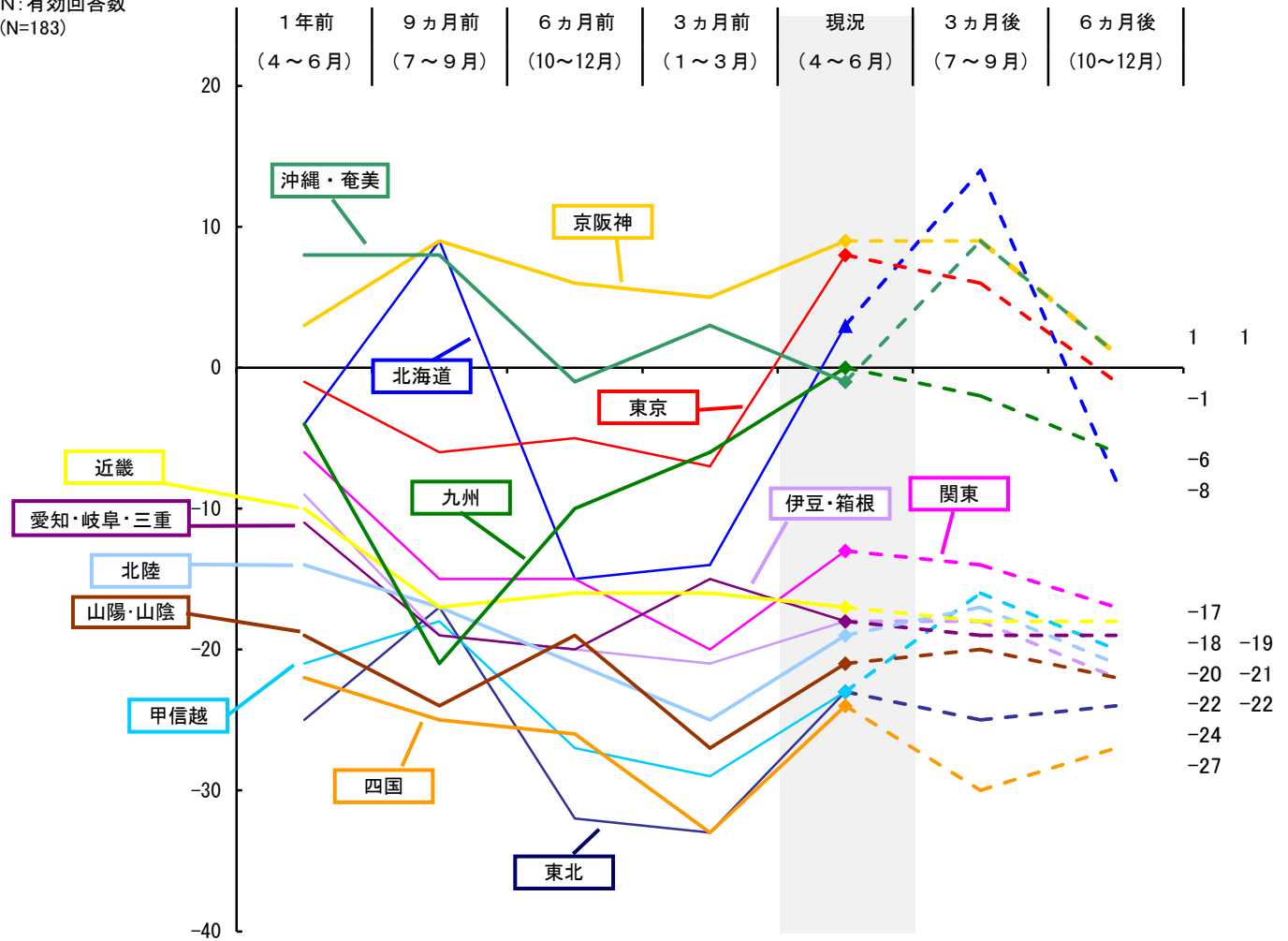
## ◆国内旅行の需要動向（方面別）

現況は3カ月前と比べて北海道や東京、東北が前回調査から+10ポイント以上の上昇。沖縄はマイナス圏へ低下したが、麻疹の流行終息宣言もあり、3カ月後は前年同時期と同程度までの回復が見込まれる。

- ・ 現況は3カ月前(1～3月)に比べ、「近畿」、「愛知・岐阜・三重」、「沖縄」は低下。それ以外はすべての地域で上昇。特に「北海道」(+17ポイント)や「東京」(+15ポイント)、「東北」(+10ポイント)が大きく上昇、「九州」は3期連続の上昇でマイナス圏を脱した。
- ・ 3カ月後(7～9月)は、「北海道」は+11ポイント、マイナス圏まで低下した「沖縄」が+10ポイントと大きな上昇が見込まれる。次いで「甲信越」が+7ポイント。低下が大きかったのは「四国」の-6ポイント。それ以外の地域は同水準に維持することが予想される。

(単位：D I)

N:有効回答数  
(N=183)



(単位：D I)

|                | 1年前<br>(4～6月) | 9カ月前<br>(7～9月) | 6カ月前<br>(10～12月) | 3カ月前<br>(1～3月) | 現況<br>(4～6月) | 3カ月後<br>(7～9月) | 6カ月後<br>(10～12月) |
|----------------|---------------|----------------|------------------|----------------|--------------|----------------|------------------|
| 北海道            | -4            | 9              | -15              | -14            | 3            | 14             | -8               |
| 東北             | -25           | -17            | -32              | -33            | -23          | -25            | -24              |
| 東京(TDR・横浜を含む)  | -1            | -6             | -5               | -7             | 8            | 6              | -1               |
| 関東             | -6            | -15            | -15              | -20            | -13          | -14            | -17              |
| 甲信越            | -21           | -18            | -27              | -29            | -23          | -16            | -20              |
| 伊豆・箱根(静岡を含む)   | -9            | -19            | -20              | -21            | -18          | -18            | -22              |
| 愛知・岐阜・三重       | -11           | -19            | -20              | -15            | -18          | -19            | -19              |
| 北陸             | -14           | -17            | -21              | -25            | -19          | -17            | -21              |
| 京阪神(京都・大阪・USJ) | 3             | 9              | 6                | 5              | 9            | 9              | 1                |
| 近畿             | -10           | -17            | -16              | -16            | -17          | -18            | -18              |
| 山陽・山陰          | -19           | -24            | -19              | -27            | -21          | -20            | -22              |
| 四国             | -22           | -25            | -26              | -33            | -24          | -30            | -27              |
| 九州             | -4            | -21            | -10              | -6             | 0            | -2             | -6               |
| 沖縄・奄美          | 8             | 8              | -1               | 3              | -1           | 9              | 1                |

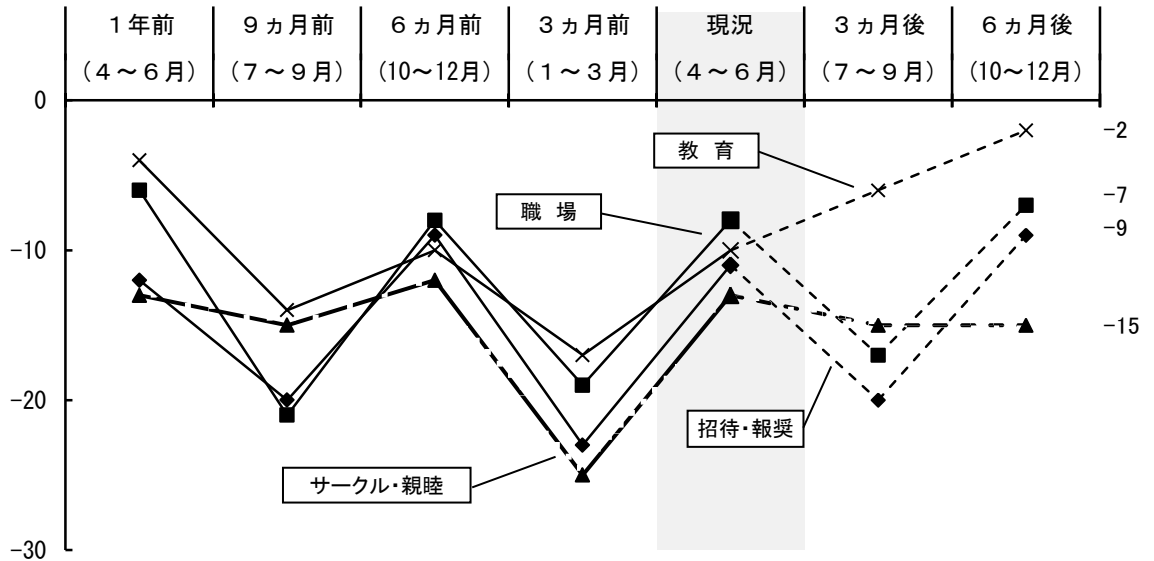
今回の調査結果は6月18日の大阪府北部地震の影響は含まれておりません。

### ◆国内旅行の需要動向（団体旅行）

- ・ 現況は3カ月前(1～3月)に比べ、「招待・報奨」「職場」「サークル・親睦」「教育」のいずれも+10ポイント前後の上昇。
- ・ 3カ月後(7～9月)は、「教育」が+4ポイントと継続上昇。それ以外の「招待・報奨」「職場」「サークル・親睦」は前年同時期(9カ月前)と同程度まで落ち込むと予想される。

N:有効回答数  
(N=183)

(単位: D I)



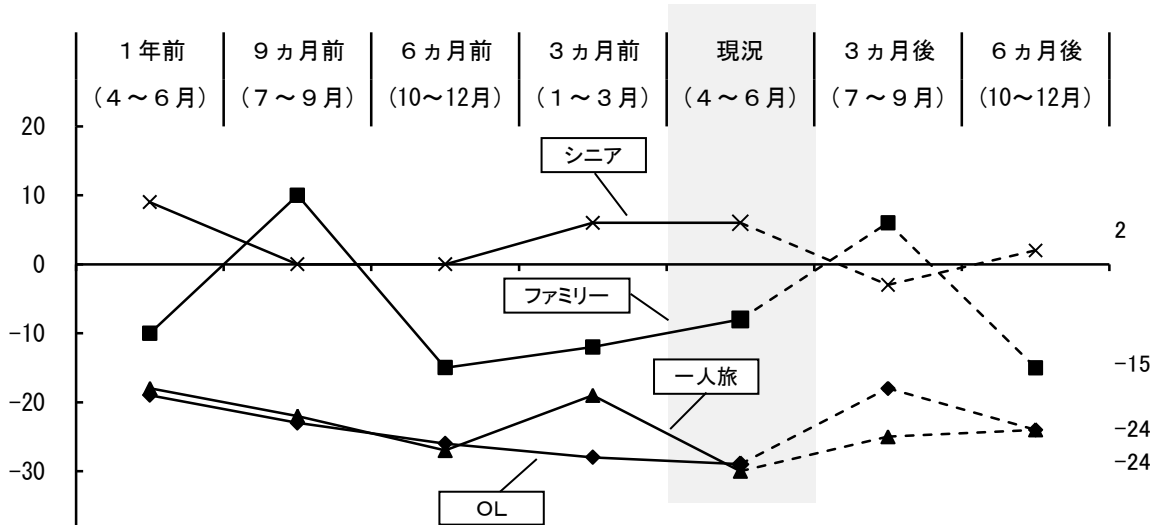
|         | 1年前<br>(4～6月) | 9カ月前<br>(7～9月) | 6カ月前<br>(10～12月) | 3カ月前<br>(1～3月) | 現況<br>(4～6月) | 3カ月後<br>(7～9月) | 6カ月後<br>(10～12月) |
|---------|---------------|----------------|------------------|----------------|--------------|----------------|------------------|
| 招待・報奨   | -12           | -20            | -9               | -23            | -11          | -20            | -9               |
| 職場      | -6            | -21            | -8               | -19            | -8           | -17            | -7               |
| サークル・親睦 | -13           | -15            | -12              | -25            | -13          | -15            | -15              |
| 教育      | -4            | -14            | -10              | -17            | -10          | -6             | -2               |

### ◆国内旅行の需要動向（個人観光旅行）

- ・ 現況は「ファミリー」が3カ月前に比べて+4ポイント、「シニア」は横ばいでプラス圏を維持。「OL」は-1ポイント、「一人旅」は-11ポイントと大きく低下。
- ・ 3カ月後(7～9月)は「シニア」以外で上昇の見込み。「ファミリー」は+14ポイントと大きく上昇する見込み。

N:有効回答数  
(N=183)

(単位: D I)



|             | 1年前<br>(4～6月) | 9カ月前<br>(7～9月) | 6カ月前<br>(10～12月) | 3カ月前<br>(1～3月) | 現況<br>(4～6月) | 3カ月後<br>(7～9月) | 6カ月後<br>(10～12月) |
|-------------|---------------|----------------|------------------|----------------|--------------|----------------|------------------|
| OL          | -19           | -23            | -26              | -28            | -29          | -18            | -24              |
| ファミリー       | -10           | 10             | -15              | -12            | -8           | 6              | -15              |
| 一人旅         | -18           | -22            | -27              | -19            | -30          | -25            | -24              |
| シニア (60歳以上) | 9             | 0              | 0                | 6              | 6            | -3             | 2                |

今回の調査結果は6月18日の大阪府北部地震の影響は含まれておりません。



## ■訪日旅行全般の業況について

現況全般は2期連続の低下。地方が上昇するも、定番のゴールデンルートや北海道の低下が影響。  
3カ月後はFITは好調を維持するが、団体やMICEの減少に伴い緩やかな低下が見込まれる。

### 総合

現況は3カ月前から-1ポイントと小幅に低下。比較的業況の高かった「北海道」が-2ポイント、「ゴールデンルート」は-5ポイント低下する一方で、「山陽・山陰・四国」(+12ポイント)、「甲信越・北陸」(+10ポイント)など地方で上昇が見られた。顧客種別では3カ月前から「FIT」は-6ポイント下がるもプラス20で前年同時期と比べて+8ポイントと好調を維持。3カ月後の訪日全体の業況は現在から-2ポイント。3期連続の下落見込みだが、プラス圏内には留まる事が見込まれる。

### 現況(4~6月)はわずかに低下するも、対前年比は+2ポイントと比較的好調。

訪日旅行全般は3カ月前(1~3月)より-1ポイント低下し、プラス4。

- ・「金沢への外国人旅行者が増えています。」(リテラー2)
- ・「タイからの団体旅行は順調に増えているが、ホテルの確保が難しくなっている。」(リテラー2)
- ・「家族旅行も増えてきており目的がはっきりしているお客様が増加」(訪日旅行系旅行会社)

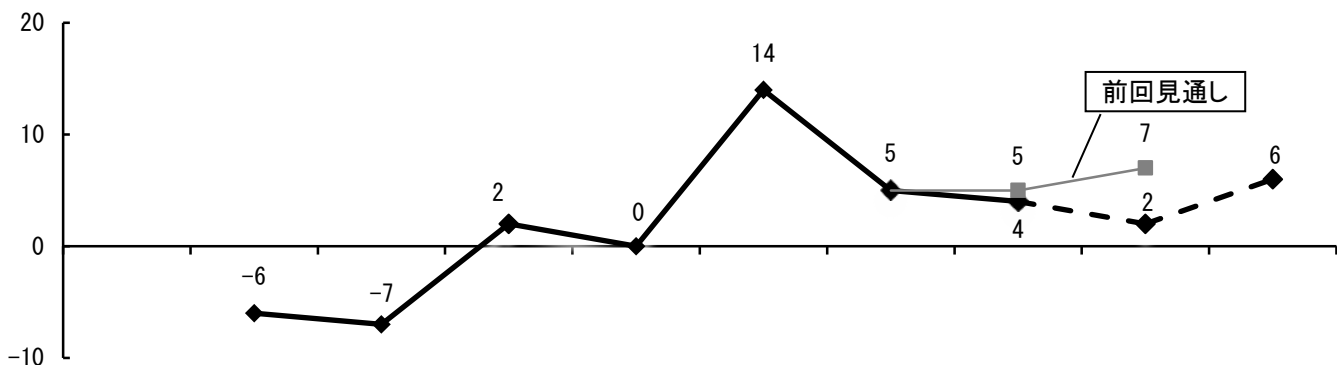
### 3カ月後はFITは好調を維持するも団体やMICEの減少に伴い緩やかに低下する見込み

3カ月後(7~9月)は-2ポイント低下しプラス2。6カ月後(10~12月)は現況より+2ポイント高いプラス6。

- ・「中国からのFITも増えてきたが、まだ団体が多くホテルなどの手配が追いつかない。」(海外旅行系旅行会社)
- ・「研修、視察旅行が増加傾向。」(海外旅行系旅行会社)
- ・「中国客からはゴールデンルート+免税店での買い物の要望が減り、東京・京都・大阪では終日フリータイムの要望が、それ以外のエリアではより日本的な施設の要望がかなり増えています。」(訪日旅行系旅行会社)

(単位：D I)

N:有効回答数  
(N=121)



(単位：D I)

| 2年前<br>(4~6月) | 1年半前<br>(10~12月) | 1年<br>3カ月前<br>(1~3月) | 1年前<br>(4~6月) | 9カ月前<br>(7~9月) | 6カ月前<br>(10~12月) | 3カ月前<br>(1~3月) | 現況<br>(4~6月) | 3カ月後<br>(7~9月) | 6カ月後<br>(10~12月) |
|---------------|------------------|----------------------|---------------|----------------|------------------|----------------|--------------|----------------|------------------|
| (*)           | -6               | -7                   | 2             | 0              | 14               | 5              | 4            | 2              | 6                |
|               |                  |                      |               |                |                  |                | ※5           | ※7             |                  |

\* 訪日旅行の調査は2016年12月期(10~12月)より開始。

※2018年3月期調査見通し数値

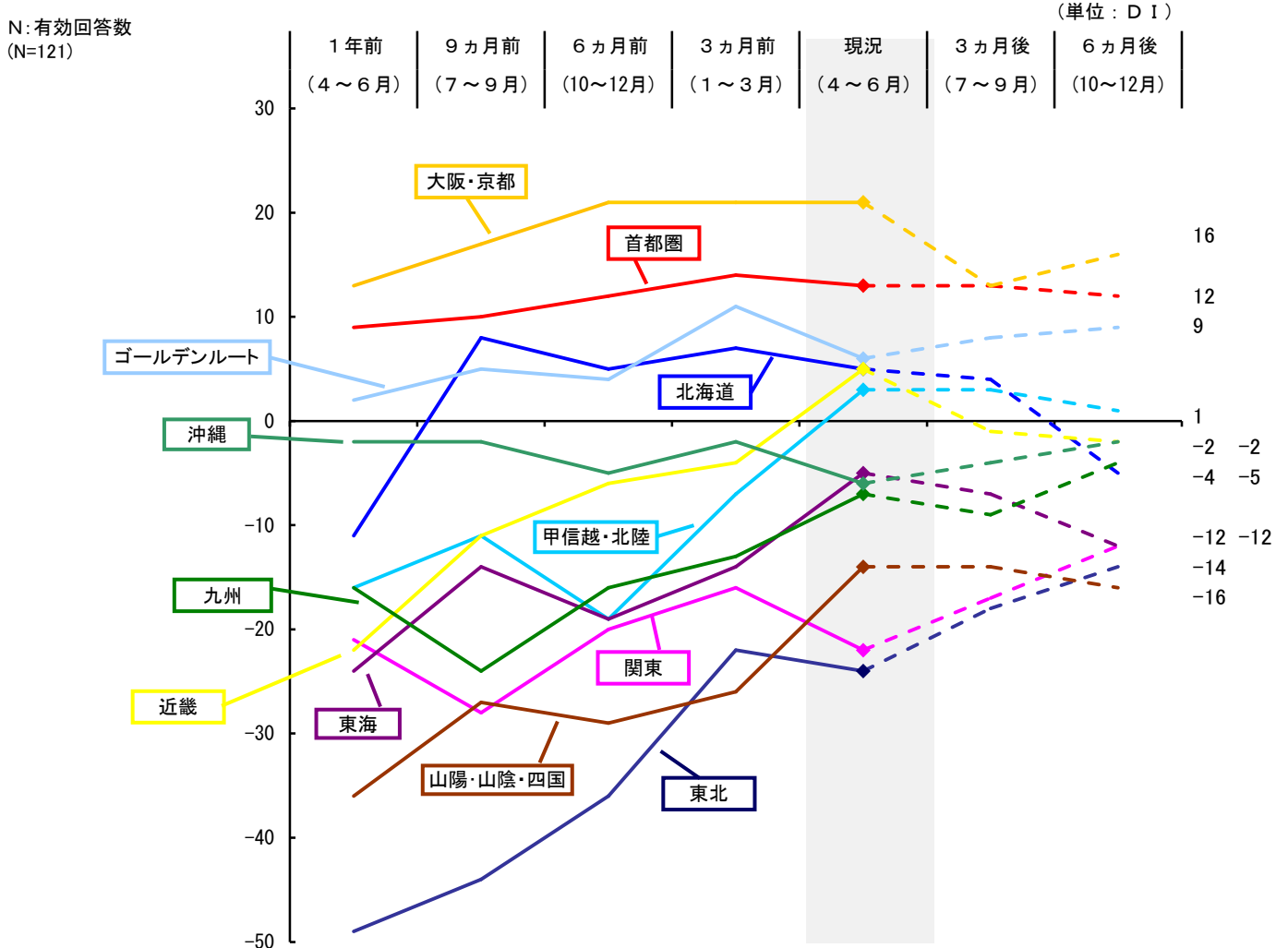
|           | 1年半前<br>(10~12月) | 1年<br>3カ月前<br>(1~3月) | 1年前<br>(4~6月) | 9カ月前<br>(7~9月) | 6カ月前<br>(10~12月) | 3カ月前<br>(1~3月) | 現況<br>(4~6月) | 3カ月後<br>(7~9月) | 6カ月後<br>(10~12月) |
|-----------|------------------|----------------------|---------------|----------------|------------------|----------------|--------------|----------------|------------------|
| 総合旅行会社    | 7                | 16                   | 30            | 19             | 16               | 8              | 29           | 17             | 35               |
| リテラー1     | -18              | -12                  | 18            | -22            | 20               | 11             | 0            | -9             | 0                |
| リテラー2     | -10              | -21                  | -3            | -24            | 0                | 15             | -11          | -7             | -4               |
| インハウス     | 0                | -25                  | 5             | 0              | 12               | -27            | -15          | -22            | -15              |
| ネット系旅行会社  | 25               | 100                  | -34           | 40             | 0                | 67             | 33           | 60             | 25               |
| 訪日旅行系旅行会社 | -13              | -10                  | -11           | -3             | 17               | 0              | 10           | 10             | 16               |

今回の調査結果は6月18日の大阪府北部地震の影響は含まれておりません。

## ◆訪日旅行の需要動向（方面別）

現況は山陽・山陰・四国や甲信越・北陸など地方が上昇したが、ゴールデンルートや北海道が低下。  
3ヵ月後は大阪・京都、近畿が下落、業況の思わしくなかった関東、東北では回復が見込まれる。

- ・ 3ヵ月前と比べて最も業況の良かった「大阪・京都」は横ばい、「首都圏」-1ポイント、「北海道」は-2ポイントと大きな変化は見られなかった。「ゴールデンルート」は-5ポイントの低下。最も伸びたのは「山陽・山陰・四国」の+12ポイント、次いで「甲信越・北陸」+10ポイント、「近畿」、「東海」は+9ポイント、「九州」は+6ポイント。
- ・ 3ヵ月後(7~9月)は、「大阪・京都」(-8ポイント)、「近畿」(-6ポイント)は下落、「東北」(+6ポイント)、「関東」(+5ポイント)は上昇。その他は現況と同程度を維持する見込み。



(単位: D I)

|                 | 1年前 (4~6月) | 9ヵ月前 (7~9月) | 6ヵ月前 (10~12月) | 3ヵ月前 (1~3月) | 現況 (4~6月) | 3ヵ月後 (7~9月) | 6ヵ月後 (10~12月) |
|-----------------|------------|-------------|---------------|-------------|-----------|-------------|---------------|
| 北海道             | -11        | 8           | 5             | 7           | 5         | 4           | -5            |
| 東北              | -49        | -44         | -36           | -22         | -24       | -18         | -14           |
| 関東              | -21        | -28         | -20           | -16         | -22       | -17         | -12           |
| ゴールデンルート(関東⇄関西) | 2          | 5           | 4             | 11          | 6         | 8           | 9             |
| 首都圏(TDR含む)      | 9          | 10          | 12            | 14          | 13        | 13          | 12            |
| 甲信越・北陸          | -16        | -11         | -19           | -7          | 3         | 3           | 1             |
| 東海              | -24        | -14         | -19           | -14         | -5        | -7          | -12           |
| 大阪・京都(USJ含む)    | 13         | 17          | 21            | 21          | 21        | 13          | 16            |
| 近畿              | -22        | -11         | -6            | -4          | 5         | -1          | -2            |
| 山陽・山陰・四国        | -36        | -27         | -29           | -26         | -14       | -14         | -16           |
| 九州              | -16        | -24         | -16           | -13         | -7        | -9          | -4            |
| 沖縄              | -2         | -2          | -5            | -2          | -6        | -4          | -2            |

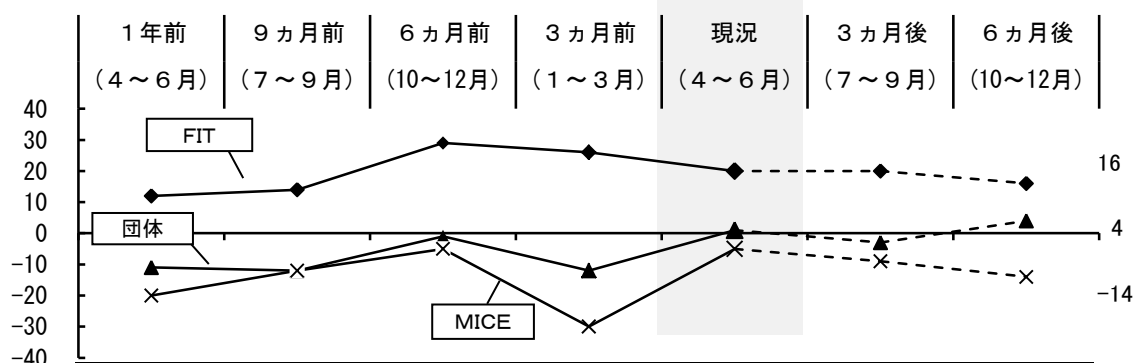
今回の調査結果は6月18日の大阪府北部地震の影響は含まれておりません。

### ◆訪日旅行の需要動向（顧客種別）

- ・ 現況は「FIT」はプラス20、3カ月前から-6ポイント下がるも、前年同時期と比べて+8ポイント。「団体」は+13ポイントでマイナス圏からプラス圏へ、「MICE」は+25ポイントでマイナス5まで回復。
- ・ 3カ月後(7~9月)は、「FIT」は横ばい、「団体」と「MICE」は-4ポイント低下の見込み。

N: 有効回答数  
(N=121)

(単位: D I)



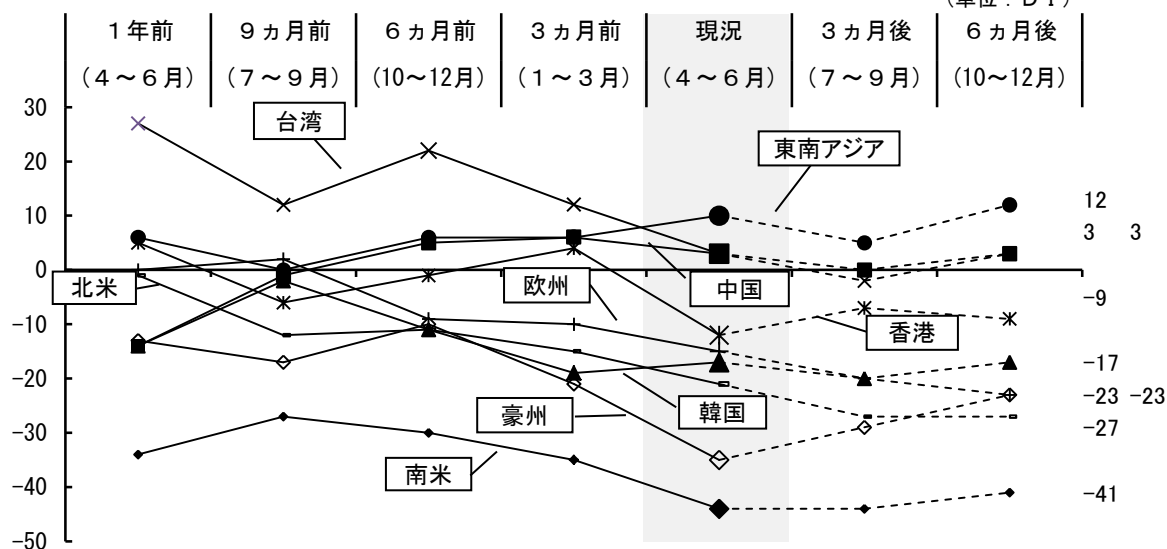
|         | 1年前 (4~6月) | 9カ月前 (7~9月) | 6カ月前 (10~12月) | 3カ月前 (1~3月) | 現況 (4~6月) | 3カ月後 (7~9月) | 6カ月後 (10~12月) |
|---------|------------|-------------|---------------|-------------|-----------|-------------|---------------|
| F I T   | 12         | 14          | 29            | 26          | 20        | 20          | 16            |
| 団体      | -11        | -12         | -1            | -12         | 1         | -3          | 4             |
| M I C E | -20        | -12         | -5            | -30         | -5        | -9          | -14           |

### ◆訪日旅行の需要動向（出身国別）

- ・ 現況は最も高かったのは「東南アジア」のプラス10、次いで「中国」と「台湾」のプラス3。「東南アジア」は3カ月前から+4ポイントと最も伸びていた。「中国」は-3ポイントの低下となるものの1年前と比べて+17ポイント。「台湾」は3カ月前から-9ポイント、前年比-24ポイント。
- ・ 3カ月後(7~9月)に増加が見込まれるのは「豪州」(+6ポイント)、「香港」(+5ポイント)のみで全体的に下落の傾向。「東南アジア」は-5ポイント、「中国」は-3ポイント、「台湾」は-5ポイントでマイナス圏となる見込み。

N: 有効回答数  
(N=121)

(単位: D I)



|       | 1年前 (4~6月) | 9カ月前 (7~9月) | 6カ月前 (10~12月) | 3カ月前 (1~3月) | 現況 (4~6月) | 3カ月後 (7~9月) | 6カ月後 (10~12月) |
|-------|------------|-------------|---------------|-------------|-----------|-------------|---------------|
| 中国    | -14        | -1          | 5             | 6           | 3         | 0           | 3             |
| 韓国    | -14        | -2          | -11           | -19         | -17       | -20         | -17           |
| 台湾    | 27         | 12          | 22            | 12          | 3         | -2          | 3             |
| 香港    | 5          | -6          | -1            | 4           | -12       | -7          | -9            |
| 東南アジア | 6          | 0           | 6             | 6           | 10        | 5           | 12            |
| 欧州    | 0          | 2           | -9            | -10         | -15       | -20         | -23           |
| 北米    | -1         | -12         | -11           | -15         | -21       | -27         | -27           |
| 南米    | -34        | -27         | -30           | -35         | -44       | -44         | -41           |
| 豪州    | -13        | -17         | -10           | -21         | -35       | -29         | -23           |

今回の調査結果は6月18日の大阪府北部地震の影響は含まれておりません。